

昭和 6 0 年 1 2 月招集

第 4 回館山市議会定例会会議録

館山市議会

目 次

○第1号(12月13日)

開 会	8
日程の追加・議席の変更	8
議長の報告	9
会議録署名議員の指名	9
会期の決定	9
会議日程の決定	10
議案第53号～議案第58号(提案理由の説明)	10
延 会	16
本日の会議に付した事件	16

○第2号(12月16日)

開 議	21
行政一般通告質問	22
神田 守隆君の質問、当局の応答	22
山中金治郎君の質問、当局の応答	34
日下 君敏君の質問、当局の応答	44
田沢 勝信君の質問、当局の応答	59
石井 武敏君の質問、当局の応答	76
散 会	92
本日の会議に付した事件	93

○第3号(12月17日)

開 議	98
議案第53号	98
委員会付託の省略	98
採決	99
議案第54号、議案第55号	99
安西 益男君の質疑、当局の応答	99
神田 守隆君の質疑、当局の応答	110
委員会付託	113
議案第56号～議案第58号	113

田沢 勝信君の質疑、当局の応答	1 1 3
神田 守隆君の質疑、当局の応答	1 1 4
委員会付託	1 1 9
請願第 6 号	1 1 9
説明	1 1 9
委員会付託	1 1 9
請願第 7 号	1 2 0
説明	1 2 0
委員会付託	1 2 1
請願第 8 号	1 2 1
説明	1 2 1
委員会付託	1 2 2
延 会	1 2 2
本日の会議に付した事件	1 2 2
○第 4 号 (1 2 月 2 1 日)	
開 議	1 2 6
議案の配付	1 2 7
議案第 5 4 号～議案第 5 6 号	1 2 7
総務委員会委員長報告	1 2 7
採決	1 2 9
議案第 5 7 号	1 3 0
文教民生委員会委員長報告	1 3 0
採決	1 3 2
議案第 5 8 号	1 3 2
建設経済委員会委員長報告	1 3 2
採決	1 3 4
請願第 4 号、請願第 7 号	1 3 4
総務委員会委員長報告	1 3 4
採決	1 3 5
請願第 8 号	1 3 6
文教民生委員会委員長報告	1 3 6

採決	1 3 7
請願第 6 号	1 3 7
建設経済委員会委員長報告	1 3 7
採決	1 3 9
日程の追加・発議案第 1 号	1 3 9
説明	1 4 0
委員会付託の省略	1 4 0
採決	1 4 1
議案第 5 9 号	1 4 1
説明	1 4 1
神田 守隆君の質疑、当局の応答	1 4 2
委員会付託の省略	1 4 4
採決	1 4 4
議案第 6 0 号～議案第 6 3 号	1 4 4
説明	1 4 5
委員会付託の省略	1 4 5
採決	1 4 6
議案第 6 4 号	1 4 6
説明	1 4 6
委員会付託の省略	1 4 7
採決	1 4 7
閉 会	1 4 7
本日の会議に付した事件	1 4 7

第 4 回 館山市議会定例会会議録
(第 1 号)

1 昭和60年12月13日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 26名

1番 神田 守隆
3番 山中金治郎
6番 生稻 隆
8番 日下 君敏
10番 川名 正二
12番 石井 謀
14番 伊藤幸太郎
16番 松下 正己
19番 黒川 平治
21番 吉田勇治郎
23番 伊賀 多朗
25番 五十嵐 昇
27番 安西 益男

2番 田沢 勝信
4番 小宮 利夫
7番 榎本 春光
9番 福原 勤
11番 飯田 義男
13番 石井 昌治
15番 渡辺 昭夫
17番 近藤 好雄
20番 石井 武敏
22番 林 豊
24番 流山源次郎
26番 石井 正
28番 安澤 徳順

1 欠席議員 1名

5番 横溝 功

1 出席説明員

市長 半澤 良一
収入役 山田 俊康
総務部長 川畑喜代志
経済部長 吉岡 政雄
教育委員会会長 高橋 弘之
教員会会長 加藤 利
選挙管理委員会会長 鈴木 重司
監査委員 斎藤 明
農業委員会会長

助役 小倉 澄男
市長公室長 斉藤 武男
民生部長 鈴木 力
水道課長 石井 敏夫
教育委員会会長 福原 修
教員会会長 佐藤 輝雄
選挙管理委員会書記長 橋本 巖利
監査事務局局長 池田 六郎
農業委員会会長 農事局局長

1 出席事務局職員

事務局長 庄司 利光
書記 鈴木 哲
書記 熊井 成和

事務局長補佐 兵藤 恭一
書記 土橋 康彦

1 議事日程（第1号）

昭和60年12月13日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

日程第4 { 議案第53号 千葉県競輪組合を組織する地方公共団体の
数の増加及び千葉県競輪組合規約の変更に
関する協議について
議案第54号 館山市基本構想を定めることについて
議案第55号 損害賠償の額の決定及び和解について
議案第56号 昭和60年度館山市一般会計補正予算（第
3号）
議案第57号 昭和60年度館山市国民健康保険特別会計
補正予算（第2号）
議案第58号 昭和60年度館山市ユースホステル特別会
計補正予算（第1号）

開 会 午前10時04分

○議長（流山源次郎君） 本日の出席議員数25名、これより昭和60
年第4回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

日程の追加

○議長（流山源次郎君） お諮りいたします。

この際、議席の一部変更についてを日程に追加し、議題とすることに
御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

議席の変更

○議長（流山源次郎君） 議席の一部変更についてを議題といたします。

今回、都合により議席の一部を変更いたしたいと思います。

その議席番号及び氏名を書記に朗読いたさせます。

○書記（兵藤恭一君） 朗読いたします。

4 番小宮利夫さん、5 番横溝 功さん、8 番日下君敏さん、10 番川名正二さん、以上です。

○議長（流山源次郎君） お諮りいたします。

ただいま朗読のとおり議席の一部を変更することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま朗読のとおり議席の一部を変更することに決しました。

議長の報告

○議長（流山源次郎君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、監査委員から9月乃至11月実施の監査の結果及び市長から地方自治法第180条の規定による専決処分が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

○議長（流山源次郎君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。

配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

○議長（流山源次郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

3 番議員山中金治郎君、26 番議員石井 正君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

○議長（流山源次郎君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき議会運営協議会の意見は本12月13日から12月21日までの9日間ということであります。

お諮りいたします。会期を9日間と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、会期は12月13日から12月21日までの9日間と決定いたしました。

会議日程の決定

○議長（流山源次郎君） 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は、本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営協議会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして大体このようにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって会議日程は決定いたしました。

議案の上程

○議長（流山源次郎君） 日程第4、議案第53号乃至議案第58号の各議案を一括して議題といたします。

提案理由の説明

○議長（流山源次郎君） これより各議案に対する提案理由の説明を求めます。

（市長半澤良一君登壇）

○市長（半澤良一君） 本日、ここに第4回市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さま方におかれましては年末御多忙の折にもか

かわらず御出席を賜り誠にありがとうございます。

今回、提案いたします案件は、一般議案 3 件及び補正予算 3 件でございます。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第 53 号千葉県競輪組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県競輪組合同規約の変更に関する協議についてでございますが、本議案は、千葉県競輪組合管理者より、昭和 56 年 4 月 1 日に市制施行した浦安市及び四街道市を千葉県競輪組合に加入させること及びこれに伴う同組合同規約の変更とあわせて同組合事務所の所在地を変更することについて、関係市に対し協議があったものでございます。

次に、議案第 54 号館山市基本構想を定めることについてでございますが、これは昭和 49 年に策定した基本構想の計画期間が終わりますので、新たに 21 世紀を展望し、館山市における総合的かつ計画的な行政運営の指針として、地方自治法第 2 条第 5 項の規定により議会の議決を求めようとするものでございます。

その概要について申し上げますと、御承知のとおりわが国の社会経済は、21 世紀に向けて高齢化、都市化、技術革新・情報化、国際化等の大きな潮流がございます。一方、南房総に多大なインパクトを及ぼす東京湾横断道路が昭和 61 年に着工されようとしています。加えて、千葉新産業三角構想等、私たちを取り巻く環境は画期的な動きをみせ、大きな時代の転機を迎えようとしております。

こうした情勢のもと、これらに対応し、個性ある豊かな地域社会の形成を目指し、今、新たに昭和 75 年を目標とした基本構想を定めるに当たりまして、「人間尊重」をまちづくりの基本理念に掲げ、館山市の目指す都市像を「活力ある文化福祉都市」といたしました。

また、将来像の実現を図るため、次の 3 つを基本的な課題と方向に設定いたしました。

まず、第 1 は地域の振興でございます。今、地域社会は、地域の自主性が求められ、また、地域の持っている多様な歴史、文化、伝統を生かした個性あるまちづくりが求められています。このため、東京湾横断道路の完成にあわせた国道 127 号内房縦貫道路を初めとした広域幹線道

路網の整備を促進するとともに、館山駅周辺の整備等を進め、安房郡市の中心都市にふさわしい都市機能の充実を図ります。また、地域のあらゆる資源を生かした産業の振興を図り、地域活性化の柱として、国際化時代に対応し得る総合的な海洋性レクリエーションゾーンの形成を目指してまいりたいと考えております。

第2は、高齢化社会への対応でございます。本市においては、昭和60年4月現在で65歳以上の老年者人口比率は国の昭和75年の域にほぼ達しており、国に先がけてきめ細かい対応を迫られています。このため、若いうちからの健康、体力づくりを含めた高齢者の健康対策を進めるとともに、高齢者の持っている能力や経験を生かした生きがい対策等、人生80年時代に対応する社会システムの確立を図りたいと考えております。

第3は、文化行政の推進でございます。個人の価値観の多様化、高度化、さらには、自由時間の増大等を背景に広範な分野で多様な文化活動が展開されており、日常生活に密着した文化の根づいた地域社会づくりが求められております。このため、文化の範囲をやすらぎやうるおいなど精神的な充実感をもたらす人間活動のすべてとして、より幅広くとらえ文化行政に取り組んでまいります。また、行政施策の中に文化の視点として人間性、地域性、創造性、美観性等を取り入れ、文化行政を推進してまいります。

以上の3つを基本的な課題と方向といたしましたが、さらに、行政各般にわたる施策の柱といたしまして、次の5つの目標を設定いたしました。

第1は、安全で便利な都市基盤整備とうるおいとやすらぎの都市空間づくりを推進し、快適でゆとりある生活環境都市を築き上げます。

第2は、3世代の明るい笑顔を生む健康づくりと支え合う、自立といたわりの福祉社会の実現を図り、温かい心の通う健康福祉都市を築き上げます。

第3は、豊かな心をはぐくむ教育の充実と地域の歴史をつくる香り高い文化の里づくりを推進し、地域の個性が生きる人間性豊かな文化教育都市を築き上げます。

第4は、知恵と意欲を生かす地場産業の振興と産業の連環で躍動の地域づくりを推進し、創造力と活力に満ちた産業都市を築き上げます。

第5は、市民参加によるまちづくりと健全な行財政運営で総合行政の推進を図り、自立と連帯で築くコミュニティ都市を築き上げます。

以上の施策の推進に当たりましては、本市の有する恵まれた海や山の自然と豊かな可能性を生かし、市民の総意とエネルギーを結集して、目標の実現に向けて積極的に取り組み、館山の地に住んで誇りに思えるような豊かな郷土づくりに努力してまいりたいと考えております。

なお、本案につきましては、館山市総合計画審議会の答申を経て提出するものでございます。

次に、議案第55号損害賠償の額の決定及び和解についてでございますが、昭和60年3月6日、館山市清掃センターごみ投入室内におきまして、ごみ搬入者がごみを投入中、市職員の操作したダンピングボックスに右足を挟まれ負傷した事故に係る損害賠償について、協議が整いましたので、これが額の決定及び和解につきまして議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第56号昭和60年度館山市一般会計補正予算（第3号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ3億6689万4000円を追加し、総額98億8996万円としようとするものでございます。

歳出のうち主なものといたしまして、総務費では、本年度策定を進めてまいりました館山市総合計画の完成に伴う印刷製本費として170万円、真倉地区に集会施設を建設するため、コミュニティ事業補助金として123万5000円のそれぞれ追加を、選挙費で69万2000円の減額でございますが、これは千葉海区漁業調整委員会委員補欠選挙が無投票であったための不用額によるものでございます。

民生費では、乳児保育特別対策補助金で補助単価及び乳児数の増により115万1000円、乳児保育特別推進保母設置費補助金で45万2000円、これは本年度新規事業といたしまして、私立保育園の乳児受け入れ体制確立のため、年度当初に保母定数を超えて保母を設置する経費に対し補助をするものでございます。また、児童措置委託料で443

万 9 0 0 0 円、生活保護扶助費で 7 6 0 5 万 3 0 0 0 円、これは措置児童数及び扶助人員等の異動に伴いそれぞれ増額をしようとするものでございます。

衛生費では、正木衛生処理場解体撤去工事請負費の入札残により 4 3 2 万 5 0 0 0 円、清掃センター臨時職員賃金で 1 5 3 万 9 0 0 0 円、それぞれ減額するものでございます。また、議案第 5 5 号で御説明いたしました清掃センターで発生した事故に対する損害賠償金で 1 3 1 万 3 0 0 0 円の追加をお願いするものでございます。

農林水産業費では、農業費におきまして、地域農業集団育成事業補助金で事業中止により 2 2 8 万円、いちご水耕栽培プラント導入事業補助金で対象面積の減により 7 6 万 8 0 0 0 円をそれぞれ減額し、また、農用地流動化奨励交付金 1 1 0 万 2 0 0 0 円、九重南部団体営ほ場整備事業補助金 1 2 0 万円の追加でございますが、これらは、対象面積及び事業費の増によるものでございます。水産業費におきましては、中間育成用築磯事業補助金で事業中止により 2 9 1 万 3 0 0 0 円の減、新規事業といたしまして、築磯事業補助金で 3 4 5 万円の追加、漁港整備事業では、下原漁港局部改良工事請負費で 1 6 8 万円の減、洲崎漁港局部改良工事請負費で 1 9 0 万円の増、波左間漁港局部改良工事請負費で 1 8 9 0 万円の減でございますが、これらはいずれも事業量の変更によるものでございます。

商工費では、2 5 0 万円の追加でございますが、これは観光振興の一環といたしまして各種観光行事用の舞台を製作しようとするものでございます。

土木費では、都市計画街路整備事業といたしまして、八幡高井線の用地購入費で購入面積の変更により 2 8 2 8 万 3 0 0 0 円の増、地上物件補償費で補償対象物件の減によりまして 5 0 0 万円を減額、館山大橋補修工事請負費で 2 8 0 万円の減、これは入札残によるものでございます。また、城山公園整備工事請負費で駐車場の路盤改良工事を実施するため 2 8 0 万円を計上いたしました。

教育費では、学校及び幼稚園建設費におきまして、九重小学校校舍改築工事請負費で 5 5 0 万円、富崎小学校屋内運動場改築工事請負費で 4

00万円、那古幼稚園園舎防音改築工事請負費で129万円をそれぞれ入札残により減額、館野小学校につきましては、児童の増加が見込まれ、2教室の増築が必要となりますので、その工事請負費として850万円の追加をお願いするものでございます。また、社会教育費におきまして、図書館の嘱託員制度の廃止により行政事務嘱託員報酬で184万8000円の減、保健体育費におきまして、館山若潮マラソン大会委託料で275万8000円、これは本年度フルマラソンを実施することに伴う経費の増額でございます。

災害復旧費では、本年7月の台風6号等により被災いたしました普通河川笹川外3河川の復旧工事請負費等で1711万1000円の追加を、公債費では、2億4061万9000円の追加でございますが、これは、地方債の繰上償還を実施し、将来における財政の健全性を維持するための償還元金等でございます。

以上、歳出の主なものについて御説明申し上げましたが、これらの財源といたしまして国、県支出金及び市債等の特定財源1億7685万9000円、地方交付税及び繰越金等一般財源1億9003万5000円をもって充当しようとするものでございます。

なお、このほかに、本年7月の台風6号により被災した農業者が、農業経営資金として千葉県信用農業協同組合連合会等から、安房中央土地改良区が、耕地整備資金として農林漁業金融公庫から、それぞれ融資を受けた借入金の償還に対する補助、また、天災による被害漁業者が、漁具購入資金として千葉県信用漁業協同組合連合会等から融資を受けた借入金の償還に対する補助及び損失補償に係る債務負担行為の補正並びに地方債補正といたしまして、コミュニティセンター西側の用地造成に伴う広場整備事業債の追加及び土木施設災害復旧事業債の変更をお願いするものでございます。

次に、議案第57号昭和60年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）でございますが、歳入歳出それぞれ3390万8000円を追加し、総額24億7311万9000円としようとするものでございます。

これは保険給付費におきまして、対象件数の増加が見込まれる高額療

養費 3085 万円の追加によるものが主なものでございます。

次に、議案第 58 号昭和 60 年度館山市ユースホステル特別会計補正予算（第 1 号）でございますが、施設整備に係る倉庫及び更衣室の工事請負費で 82 万円並びに備品購入費で 74 万円、合計 156 万円の増額補正をお願いするものでございます。

以上が今回提案いたしました議案の概要でございますが、議案第 53 号につきましては、12 月 24 日までにその結果を県へ報告する必要がありますので、先議をお願いしたいと存じます。

なお、この会期中、人事院勧告に基づきまして一般職職員の給与を改正いたしたく、館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について及びそれに伴う人件費の補正をする必要がありますので、昭和 60 年度館山市一般会計ほか各特別会計の補正予算を、また、退任に伴う人権擁護委員候補者の推薦について市議会の同意を得たく、それぞれ追加議案として上程する予定でございます。

よろしく御審議のほどお願いいたします。

○議長（流山源次郎君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前 10 時 27 分

○議長（流山源次郎君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明 14 日及び 15 日は議案調査のため休会、次会は 12 月 16 日午前 10 時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際、申し上げます。議案質疑通告の締め切りは 12 月 16 日正午まででありますので、申し添えます。

○本日の会議に付した事件

1 日程の追加・議席の変更

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第53号乃至議案第58号

